

エネルギー事業の枠を越え、 新たな価値をお客さまや社会に

関西電力グループは、社会課題の解決を根拠とした新たな価値をお客さまに届けるために、グループ全体でイノベーションを推進しています。今回は、社内起業制度を通じて設立された「猫舌堂」とイノベーションラボ*から生み出された「ゲキダンイイノ」の2社をご紹介します。



猫舌堂®

生きることは、
食べることに。
食。



柴田社長

荒井顧問

食べることに悩みを抱える、すべての方のために。

猫舌堂は、元看護師である社長の柴田が、自身のがん経験により「食べることへのバリア」を実感したことから、同じ境遇の仲間と一緒に起業した会社です。事業概要は『オリジナル商品の販売』と『コミュニティの運営』。これらを通じて、食べる喜びを取り戻すきっかけをお届けしています。

「ピアメイト（同じ境遇の仲間がデザイン）」という新たな価値観を据え、がん治療等によって食べることへの悩みを抱える方が自分らしく生きられる世の中に変えていくことに挑戦しています。



株式会社猫舌堂

猫舌堂公式HP | nekojitadou.jp
ONLINE SHOP | shop.nekojitadou.jp



ゲキダンイイノ
合同会社

「乗ると、物語。」

イノベーションラボから事業化したゲキダンイイノは、自動走行モビリティ「iino」を通じ、「Mobility」と「文化・エンタメ」領域とのクロスボーダーで事業を展開します。

歩行者エリアでの移動手段として活用する『type-S』と、観光地等におけるラグジュアリー体験向けの『type-R』の2種類の「iino」の運用受託を通じ、時速5kmだからこそ感じることで空間の演出、その場所でしか体験できないコンテンツの提供により、利便性のみならず、娯楽性や快適性も兼ね備えた、これまでにない移動を実現し、走行する場所の魅力をより一層引き立てることに貢献します。



※「イノベーションラボ」とは：新規事業の創出を一層加速させるとともに、関西電力グループ全体でイノベーションを強力に推進するため、グループ全体のイノベーションのハブとして、経営企画室に設置した組織です。

Innovation